

令和4年12月19日(月)

町田市立南第一小学校

図工室だより No. 5

校長 安東 深雪

図工専科 城重 奈都子

自分でみつける 自分のこたえ

図工だより 展覧会号③

展覧会にたくさんの御参観ありがとうございました！！



11月17日(木)～19日(金)の間、2年に1回の校内展覧会が実施されました。子供たちは、各学年2時間の鑑賞タイムの間に、自分の作品の良さに改めて目を向けたり、友達の作品や他の学年の表現の工夫を感じたりしました。

保護者の皆様にも多く御来場いただき、子供たちの表現を温かく見て、励ましの言葉をいただき、ありがとうございました。子供たちは、自分が楽しんで表したことが多くの人に届いたことに喜びと自信を得たようでした。



子供たちは、鑑賞カードを用いながら、自分と他の人の作品の良いところ探しをするとともに、校内研究の4つの力【夢4】をもとにどんな力が付いたのか振り返りました。じっくりと作品を見つめたり、友達と見方を共有したり、制作の工夫を感じて感心したりする様子が見られ、素晴らしい態度で充実した鑑賞の時間になりました。



展覧会の感想

(4・5・6年生 鑑賞カードより抜粋)

自分が思うように作品をつくることは、自分をみつめることだし、将来を考えることにもつながると思った。(6年)

みんなとちがいがあって良いと思いました。がんばったかいがありました。(5年)



みんなの作品が並んだら本物の美術館みたいだった。6年生は、舞台全体がオーラにあられていた。(4年)



1～6年生までの発想がすごくて、展覧会はこんなこともできちゃうのか、と思った。(6年)

自分の作品を見た時に「がんばったな」と思えた。「自分ってこんな人なんだ」と振り返れた。(4年)



「自分ってこんなにできるんだ」と思った。みんな、個性を出していて、ずーっと見ていたくなった。(5年)

作品をこだわって、工夫してやりぬいて、すごく楽しかった。今後も一つの作品にすごくこだわれば、やりきった！と達成感が生まれ、楽しいと思えるので、一生懸命やりたい。(6年)



子供たち、一人一人の思いを認め、それぞれの表現にあたたかく接していただき、ありがとうございました。今後とも、子供の表現活動への御理解御協力をよろしくお願いいたします。

*ご不明な点などございましたら、図工専科 城重^{しょうじゅう}までご連絡ください。

